

令和6年度狛江市立学校使用教科書採択結果及び採択理由の概要

令和5年第8回教育委員会定例会（令和5年8月5日開催）において、小学校の全教科、特別支援学級については一般図書等について、採択を行いました。

以下のとおり、採択理由の概要と委員からの主な意見についてお知らせします。

【小学校】

＜国語＞光村図書出版

（採択理由概要）

見通しをもてる課題設定と解決に向けた学習構成、言語能力の向上に資する題材の幅広さについて評価。

（委員からの主な意見）

- 言語活動に大事なことは、幅広い語彙力、感じたことや見たことをどのように表現するか、物語などを読んで感性豊かに情緒を深めることで、それを効果的に言葉で伝えられるかということである。本教科書はそれが実現可能である。
- 学びの方法が子どもの問いから始まる手引きが非常に丁寧に示されており、課題の解決に向けた学習過程の提示などの構成にまとまりがある。
- 図書館活用の部分について、発達段階に応じて、段階的に取り扱っており、子どもたちの日常生活における図書館利用に密着している。

＜書写＞光村図書出版

（採択理由概要）

国語教科書との関連、書くことへの細かい配慮、日常生活への汎用を評価。

（委員からの主な意見）

- 実際に書く場面を想定すると、他教科と関連付けた学習が非常に大切であり、書くことに寄り添った構成になっており、絵手紙にもつながる。
- 導入として書くことに興味をもたせる内容が的確。子どもたちが苦手とする部分が模範とともに丁寧に掲載されている。
- 筆の使い方、原稿用紙の使い方など生活に密着したことが丁寧に示されている。

＜社会＞日本文教出版

（採択理由概要）

問題解決学習については各社とも非常に重視している。身近な事例の豊富さや地域を学ぶことができる視点、グローバルな広がりがある視点の資料について評価。

（委員からの主な意見）

- 単元の最後の「私たちの学びを活かそう」というところで、発展的な深い知識が得られ、探究的な学びへもつながる。
- 自然災害から命を守るところで、地域密着型の記述が多く、狛江で学ぶことを考

えると適している部分が多い。

○歴史学習における当時の臨場感の豊かさ、事例の多さ、バランスの良いデジタル教材の配分も含めグローバルな視点ということで評価できる。

<地図>帝国書院

(採択理由概要)

地図の導入機能が適切。東京都に関する地図の掲載、親しみやすさや興味のもちやすさ、SDGsとの関連を評価。

(委員からの主な意見)

○色の濃淡、文字と地の色のコントラストが見やすい。

○4年生の地域学習で活用する東京都の地図が、見開きで切れ目なく掲載されており、年代を追って比較できる資料も掲載されている。

○3年生からの導入が意識されている。SDGsに関連する内容や深い学びにつながる学習との連動性も丁寧に扱われている。

<算数>学校図書

(採択理由概要)

問題解決の学習過程が構成上、わかりやすく、他教科や生活に関連した学習、中学校への接続を重視していることを評価。

(委員からの主な意見)

○算数も課題解決学習であり、段階的に学習を振り返り、フィードバックできるところに特徴があり、子ども自身が学習進度を理解できる。

○身の回りの算数要素を確認してから学習に入ることができる。見方・考え方を重視しており、どうしたらこうなるのかということを中心に考えて解決していくようにできている。

○6年生の教科書で中学への架け橋というものが分冊になっている。これをしっかりやって中学へ行くということを考える意味で良い。

<理科>東京書籍

(採択理由概要)

各社の中でも、問題解決の展開、教科の特性を踏まえた様々な配慮やメッセージ性という部分を評価。

(委員からの主な意見)

○子どもたちの好奇心を掻き立てる資料や写真の掲載、他教科との関連させながら丁寧に学んでいくことができる学習過程がわかりやすく構成されている。

○問題解決学習の流れ、発展的なまとめ、あるいは生活に活かすようなまとめとなっている点で良い。

○生活に身近な事象を挙げて、科学や物理などの一歩手前の事柄に興味をもたせる

ような仕組みがある。

<生活>東京書籍

(採択理由概要)

スタートプログラムとしての位置付け、季節感、自然、社会も含めた気付きからの展開や構成のバランス、活用のしやすさを評価。

(委員からの主な意見)

- 学校の中を探検したり、植物を見たり、色々なことに気付きながら、問いから体験という流れで学び、子どもたちの楽しい、知りたいということ大切に解決のヒントが掲載されている。
- 地理的な見方・考え方、時間的な経過、歴史的な見方・考え方へのつながりというところで、地図が入っていることや定点で四季の変化を追ってみていくということは重要である。
- 学ぶ方の構成が子どもの学びのきっかけとなっている。習慣や技能を身に付ける具体的な活動が大切である。

<音楽>教育芸術社

(採択理由概要)

ジャンルの取扱いや教材のバランスの良さを評価。

(委員からの主な意見)

- 見方・考え方の通した学習の見通しがもてる導入部分となっており、オリジナルの教材が豊富である。
- 表紙の親しみやすく、幅広く音楽に関する学びを広げられる。
- 伝統的な音楽を聞く機会として、また、音楽の街狛江にふさわしい様々なジャンルの教材に親しんでもらいたい。

<図工>日本文教出版

(採択理由概要)

狛江の実態、あるいは子どもたちの実態や可能性が押さえられており、試行錯誤のヒントになるような見出しが工夫されている点を評価。

(委員からの主な意見)

- 本物を見る機会が少ない中で、デジタル教材の活用など新しいツールを使った作品などに触れられ、その見方なども丁寧に紹介されている。
- のびのびとした作品が多く、色使いが子どもに訴えるものとなっている。バランスの良く教材が配置されており、ユニークな発想も見られる。
- 苦手である子どもが楽しく学べる、あるいは作品ができる構成になっている。細かい指導が必要な教科であるので、技術的なものが学びやすくなっているところが良い。

<家庭>開隆堂出版

(採択理由概要)

生活に役立つ内容や身近な事例が多く、安全面が適切に整理されている点、作業手順のわかりやすさ等を評価。

(委員からの主な意見)

- 道具の使い方や手順が端的で見やすい。各ページにあるマメ知識のコーナーもSDGsを意識して構成している。
- 安全指導や衛生指導がしっかりと押さえられている。
- 視覚的な教材として、分量、校正、便宜上のことや古民家など伝統建築の掲載があり、生涯にわたり生活に活かしていく力を育成できる。

<保健>光文書院

(採択理由概要)

感染症やメンタルヘルスの記載等、これからの健康課題の小学校段階での取り上げ方や1時間単位の指導の流れ等を評価。

(委員からの主な意見)

- 1単位時間の流れがはっきりとしてわかりやすい。また、1時間の授業の中である程度の趣旨・考え方が整理され、問題解決型の学習が展開できる。
- 現代的な健康課題、例えばインターネット犯罪、感染症への言及が丁寧である。
- 他の人とは違うのか等、不安なことがあったら信頼する大人に相談して良いというメッセージが明確に書かれている。「共に支え合う社会」という部分で、多様性を取り上げている。

<英語>三省堂

(採択理由概要)

英語を話すという時間を多く位置付けている。実践的な場面をイメージしやすく、課題に取り組みやすく中学校への導入にもつながっている点を評価。

(委員からの主な意見)

- 難しすぎて、(英語を)嫌いになるのが良くない。外国語は嫌いにならないことが大切。見やすく、適度な文字量で構成されている。
- すべての領域がバランスよく構成されている。言語活動として学びができる。
- 世界の文化の理解に関する内容があり、国際理解につながり、二次元コードで所在地等に関する発音を地図で確認できるなど社会科とも関連付けられる。

<道徳>Gakken

(採択理由概要)

人物や情報モラル等の現代的な課題も多く取り扱っている。着眼点を提示して、子ども自身が判断できる内容等を評価し、総合的に判断。

(委員からの主な意見)

- 道徳は、色々な考えがあること、自分以外の考え方、物事、世界を知ることを通して心を育てていくものである。
- 子どもたちの心をどう育てるかを考えた場合、身近な生活の中でポイントを絞って事例が挙げられていることが重要である。
- 子どもが多様な価値を考えていく展開が重要である。主体的に考えて、議論ができる教材を取り扱っており、自分事として考える発問がある。

【特別支援学級】

特別支援学級用図書については、原則として検定教科書、又は文部科学省著作教科書を使用するが、教科により当該学年の検定教科書、又は文部科学省著作教科書を使用することが適当でない場合、これらに代わる適切な一般図書等を使用することができる。

各特別支援学級設置学校において、調査・研究の上、児童・生徒の教科の主たる教材としての内容を備えた教育上適切なものとして挙げられた一般図書等についてすべて採択。

※ 審議の詳細は、令和5年第8回教育委員会定例会議事録をご確認ください。